



韓国の手料理にチャレンジ

4月11日、リラットで就学前の子どもの保護者を対象に「リラットキッチン」が開催されました。リラットでは定期的に料理教室が開かれ、今回のテーマは韓国料理。講師の軽快なトークで調理のコツを学びながら、参加者同士、和気あいあいとクッキングを楽しんでいました。



巨大な卒業証書と記念撮影

子どもたちの素敵な思い出に

3月15日に市内小学校で行われた卒業式に合わせ、成田山不動尊の駐車場に巨大な卒業証書が登場。卒業生たちが写真撮影を楽しんでいました。在校生が作ったメッセージや折り紙の桜で飾られていて、制作した市立第五小学校おやじの会のメンバーは「思い出に残るものを届けたいと思って計画し、今年で2回目になります。この取り組みをもっと広めていきたい」と話してくれました。



望が丘ランチへようこそ

子育て出張講座「スクラップブック」

市立望が丘小学校・中学校の敷地内に、乳幼児からシルバー世代まで、幅広い世代の市民の交流・学習の場として「望が丘ランチ」がオープンしました。子育て出張講座やおはなし会、昼さがり講座など、曜日別でいろいろな講座が行われています。4月12日にはリラットの子育て出張講座「スク

ラップブック」が開催され、3組の親子が参加。持参した写真を貼り付け、大小いろいろなパーツで飾り付け、フォトアルバムを制作しました。担当者は「まずはランチの存在を知ってもらい、たくさんの人に参加してほしいです」と話していました。



寝屋川市の春

市内各地で見つけた「春」をショート動画で紹介。桜だけでなく、チューリップやネモフィラなど、目にも鮮やかな花を動画で楽しんでください。

YouTube 市公式チャンネル 動画 PICK UP!

イベントの様子や季節の風景などの動画を配信していますので、ぜひチェックしてください(下のQRコード)



カラスに、スズメに、カスマ?

春の「ノエンドウ三姉妹」

春のあぜ道や淀川河川敷をにぎわせているのが「ノエンドウ三姉妹」です。赤紫色の花でひとときわ目につくカラスノエンドウは、草笛でピーピー鳴らして遊んだ人も多いでしょう。一番大きくて実も黒く、漢字では「烏野豌豆」。愛好家は「カラスのエンドウではなく、「野のエンドウ」から来ています。淡い紫色で、ごく小さな花をつけるスズメノエンドウ(雀野豌豆)も同じ仲間です。三姉妹の最後はカスマグサ。「冗談のような話ですが、花や葉がカラスとスズメの間の大きさなので「カスマ」なのです」(写真は左からカラスエンドウ、カスマグサ、スズメノエンドウ)。



春の訪れ告げる「開花宣言」

市の木・サクラが各地で満開

4月初旬ごろ、市内各地でサクラが満開を迎えました。3月以降に寒い日が多かったことで例年よりも開花が遅れ、大阪府では昨年と比べ11日も遅い開花となりました。満開の時期が週末と重なったこともあり、お花見スポットには多くの人出が。散歩や花見、ボール遊びなど、ようやく訪れた春を満喫する人たちが多く見られました。



DXに向けた取り組みが評価 市内事業者が表彰

(株)ミヨシテック(石津元町)が、経済産業省の「DXセクション2024優良事例企業」に選出されたことを市長に報告しました。
ITを活用した社員育成や業務の効率化を進め、その手法を他社向けに会社見学会などで広く共有し、DX化の手本となったことが評価されたもので、代表取締役社長の永谷さん=写真左から2人目=は「市と力を合わせ、市内企業全体のDX化の底上げをしたい」と力強く話していました。



大塚製薬と連携協定を締結 健康づくりの分野で連携

市は、大塚製薬(株)関西第一支店と健康づくりに関する連携協定を締結し、4月1日に締結式を行いました。
食や運動を通じた健康づくりの活動をとおして市民の健康寿命を延ばすことを目的としたもので、双方の持つ資源を有効に活用し、連携・協力を進めます。



ニューポートニューズ市へ 市民訪問団を派遣

3月6日~14日、姉妹都市のアメリカ・ニューポートニューズ市を市民訪問団19人が訪れました。
交流会ではプレゼンテーションによる日本文化の紹介や、お互いのライフスタイルの意見交換など、市民やホストファミリーとの交流をとおして友好を深めました。

優秀な成績を収めた皆さん

※学校・学年は取材当時。



KBD チアダンスチームの皆さん
○全国選手権大会 USA All Star Nationals2024 出場



堀之口 昂太郎さん
(市立国松緑丘小学校6年生)
○第5回全日本ブレイキン選手権 出場



永田 蓮さん
(市立西小学校6年生)
○第5回全日本ブレイキン選手権 出場



左から
田中 里音さん・田中 鈴華さん・田中 真奈さん
○Runbike Revolution2023-初陣-全国決戦 出場



豊永 結さん(市立第四中学校1年生)
○第14回日本バツハコンクール全国大会中学A部門 銅賞
第14回日本バツハコンクール動画本選(大阪)中学A部門 金賞

かつて「葎島流作新田」と呼ばれた葎島は、寝屋川がカーブしたところに出来た中州でした。
寝屋川市史などによると、享保7年(1722)に新田開発の許可が下りて以降、多くの人々が難事業に挑戦。葎島神社にも祭られる神田善石衛門が60年の歳月を経て開発に成功

し、17区画に分けられた新田は神田家が代々管理しました。中でも神田善五郎清沢は、当初からの農家17軒の維持にも尽力。自然石でできた石碑は59歳で亡くなった翌年の明治40年に農家の人々によって建てられ、現在も国道163号の猪鼻橋に近い葎島墓苑で管理されています。



いしぶみ 神田善五郎清沢翁碑 (讃良西町)